



南中だより

12月号



HP <http://www.adachi.ed.jp/adaimi-j/>

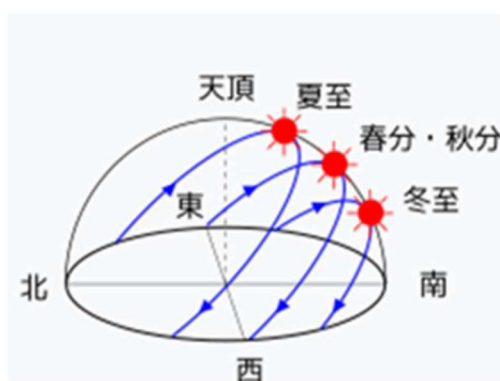
令和6年も残り少なくなりました

校長 遠藤 映悟

12月も半ばが過ぎ、令和6年も終わりに近づいています。12月は冬至、クリスマスや年末の様々な行事があってにぎやかな半面、あわただしさもありますね。私は理科の教員なので、その行事（今回は冬至）について少し理科的に考えてみましょう。

その1 冬至《令和6年は12月21日（土）》

日本の1年で一番昼の短い日。この日は太陽が最も南寄りに地平線から昇り、最も南寄りの地平線に沈む。そのため、南中高度（一日の中で太陽が真南に来た時の太陽の高さ）が最も低くなるため一日の昼の時間が短い（夜が最も長い）日です。ちなみに南中高度を求める計算式は $90 - 35.7 - 23.4$ で、 30.9° たったこれだけです。冬至の日の東京の日の出時刻は6:46、日没時刻は16:32なので昼時間は9時間46分ですね。また夜はなんと、14時間14分です。



その2 冬至の日に行くこと

①冬至の「行事食」としてよく知られているのは、かぼちゃ料理。かぼちゃの黄色は“魔除けの色”であり、栄養価も高いことから、かぼちゃを食べて無病息災を願ったとされています。本来は夏が旬のかぼちゃですが、長期保存ができるために冬至の時期でも食べられていました。地方によっては、栄養価の高いかぼちゃと小豆を煮た「かぼちゃのいとこ煮」を食べる習慣が根づいたといわれています。

②ゆず湯。ゆず湯は冬至の日に行く禊（みそぎ）の風習です。禊とは、罪や穢（けが）れを落とし、自らを清らかにすることを目的とした、神道における水浴行為のことで、冬至にゆず湯に入るのは、運を呼び込む前に体を清めるという意味があります。冬が旬のゆずは香りも強く、強い香りには邪気がおこらないという考えがありました。また、ゆずは実るまでに長い年月がかかるので、長年の苦労が実りますようにとの願いも込められているそう。ちなみにゆず湯には、ゆずは果実を丸ごと使います。ゆずの爽やかな天然の香りを楽しめます。ゆずの実2~3個をそのまま浴槽に浮かべるだけで簡単にゆず湯を楽しめます。香りが少ないようなら実の数を多くしてみましょう。ただしその分肌への刺激が強くなるので注意しましょう。ゆず湯の効能（効果等）として、ゆずの果汁、果皮にはお肌に良いと言われているビタミンCが多く含まれています。ビタミンCは肌の保水性を高め、抗酸化作用を有することから、乾燥肌の予防や老化予防が期待でき、肌を守るバリア機能の効果が期待できるそうです。

その3 1年中最も寒いのは冬至？

太陽の光エネルギーは冬至の日が最も少ないのですが、地球を包む大気は温まりにくく、さめにくいという性質をもっており、太陽の光エネルギーが最も少ない冬至の日からほぼ2か月後の2月が日本では最も寒くなります。逆に夏至は6月21日でしたが、その2か月後の8月が日本では最も暑くなるのです。

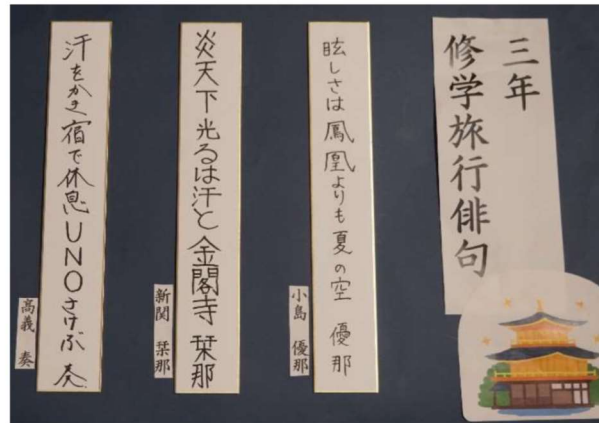
さて、冬至が終われば世間はクリスマス。その後すぐに冬休みが始まります。年末年始の楽しい期間の始まりですね。年末・お正月とそれこそあつという間に過ぎてしまうでしょう。はしゃいで羽目を外さないように。受験生である3年生は合格祈願の初詣くらいはできるかな？年末年始の季節の行事を大切に、病気や事故なく過ごし、お互いに新年の抱負を持ち寄って1月8日（水）に再会しましょう。保護者の皆様方におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力・ご支援をいただき感謝申し上げます。何かとあわただしくなる年末年始です。ともすると浮かれがちになるお子様にしっかり目を配り、インフルエンザやその他の感染症にも気を付けられて、つつがなく新年を迎えられますよう、ご家庭での一層のご指導をよろしくお願いいたします。

足立区連合展覧会 ・ 校内学習発表会

11月8日（金）から18日（月）まで、「六町ミュージアム フローラ」にて「足立区連合展覧会」が開催されました。本校からも国語【俳句】・家庭科【ブックカバー・絵本・エコバック】・技術【缶つぶし機】・美術【パズル・デッサン・モザイク画・CDケースのデザイン画】などの生徒作品を多く出品いたしました。



足立区連合展覧会 【美術】



【国語（俳句）】



【技術】

また、12月2日（月）から11日（水）の三者面談期間中には校内で「学習発表会」も実施されました。足立区連合展覧会に向けて作成した作品から各教科で調べたまとめポスター、開かれた学校づくり協議会委員による書道体験の作品等を展示しました。三者面談の前夜で多くの方たちに見ていただくことが出来ました。ご来場ありがとうございました。



校内学習発表会【美術：パズル】



【3年修学旅行漆器絵付け】



【家庭科：絵本】

表彰の記録

- 税の標語コンクール
 - 3年 山田 遥陽 西新井納税署長賞
 - 3年 福田 愛 全国間税会総連合会 入選
 - 2年 山本 悠真 NPO 法人西新井間税会 優秀賞
- 中学生の「税についての作文」
 - 3年 遠田 錬 西新井納税貯蓄組合連合会 優秀賞
 - 3年 山崎 弥久斗 西新井納税貯蓄組合連合会 優良賞